

(2) 学力向上・学力保障	国語科	「話す・聞く」力の向上	音読指導やメモを取りながら聞く習慣づけの中で、「話す・聞く」力の向上を図る。		
	地歴公民科	授業での学力向上、学力保障	授業内容・授業方法の工夫をしながら、基礎知識を理解させ、定着を図る。		
	数学科	授業内容の定着、個別指導の徹底	授業内容の定着を図るため、少人数の習熟度別授業を展開し、補習や個別指導を行う。		
	理科	授業内容の定着、学力保障	中学の学習内容を含めた授業の内容、指導方法を工夫し、基礎知識の定着を図る。		
	英語科	「読む・書く」力の向上	単語練習（テスト）や音読練習（テスト）を継続する中で基礎力の向上や英語を前向きに使う態度を身につけさせる。		
	家庭科	基礎的な技術・知識の定着	知識として学んだことを、実習を通して身につけられるよう働きかけ、基礎的技術の定着を図る。		
	芸術科	授業内容の定着	生徒一人一人に応じた具体的な個別指導を行い、授業内容の定着を図る。		
	保健体育科	基礎体力の向上	体力作りのための運動を毎時短時間行い、基礎体力の育成を図る。		
	農業科	農業に関する基礎的・基本的な知識の習得	農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を習得させる。		
	1 学年	朝学習の定着	基本的な生活習慣を整えさせ、学習する態度を養成する。		
	2 学年	朝学習の継続と家庭学習の充実	朝学習を継続すると共に各教科の宿題課題を行い、学力向上を図る。		
	3 学年	朝学習の主体的な取り組み	毎日継続して粘り強く取り組ませ、特に苦手としている分野に挑戦させ、基礎学力の向上を図る。		
	学習指導係	学力向上・学力保障の体制作り	学ぶ姿勢を育て、基礎学力をつけさせるとともに、補習の充実を図る。		
	生活指導係	学ぶ姿勢、学習習慣をつける指導の徹底	特に1 学年において、学年および学習指導係と連携し、組織的指導を実施する。		
教務係	朝の基礎学習や学び直しを含めた毎日の学習活動や行事の計画と実施	年間計画の下、日頃の教育活動を通じて生徒が成長でき、授業・行事が滞りなく行えるように各部署と連携して計画し、実践する。			
(3) コミュニケーション能力養成	1 学年	ルールやマナーの確認と指導の徹底	「身だしなみ・挨拶・時間厳守」を徹底させ、基本的な生活習慣を身につけさせる。		
	2 学年	クラブ・委員会活動への積極的な参加を促す	それぞれの活動の中で協調しながら意見を出すこと・相手の話に耳を傾けることを重点的に指導する。		
	3 学年	社会の一員となる態度の育成	卒業を意識し、自らの言動に責任を持ち、社会の一員として周囲に溶け込んで責任を果たしていくために、礼儀正しい挨拶や相手の立場に立った考え方で行動させる。		
	生徒会	生徒自ら行う挨拶運動の推進	執行部や委員会の立ち番活動での挨拶運動や日ごろの学校生活における挨拶全般を推進し、生徒全員が自ら進んで挨拶できるように指導する。また、教職員も生徒に積極的に挨拶することで、その実現を支援する。		
	農業クラブ	コミュニケーション能力の向上	農業クラブをPRしながら、校外の行事・取り組みに積極的に参加し、コミュニケーション能力の向上を図る。		
	農業科全体	地域に開かれた学校づくりの推進	専門高校としての特色ある事業を展開し、地域との交流を深め、開かれた学校づくりに取り組む。		
	生徒指導係	学ぶ姿勢、学生としてのとるべき態度の指導強化	場をわきまえた礼節のある身だしなみとコミュニケーションがとれるように指導する。		
(4) 人権尊重の推進	全生徒 全職員	人権尊重の視点に立った学校づくりの推進	あらゆる教育活動において、人権が尊重される学習活動を通して日常的な人権教育を推進し、生徒が互いのよさや可能性を認め合える仲間づくりを行う。生徒が安心して学べる環境を創れるよう教職員の人権意識の高揚を図る。		